

きらきら

2023年3月23日（木）第13号

園長 中谷浩一

保護者アンケートご協力ありがとうございました

今回の保護者アンケートは、保育教諭が実施した園評価と同じものをお願いしました。園と保護者の中で考えている共通の課題も明らかになりました。次年度に向けて課題解決に取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。結果につきましては、3ページ以降をご覧ください。

今年度もコロナ禍での教育・保育活動でした。保護者の皆さまには感染症対策で何かとご不便をおかけしました。また、急なお願い事もありましたがご理解・ご協力をいただき感謝しております。次年度はコロナ感染症対策も大幅に緩和されそうです。3月13日には北海道から新たに新型コロナウイルス感染症対策がでて、マスク着用は個人（保護者）判断が基本となりますが、周囲の人に感染を広げない、ご自身を感染から守るためのマスク着用が効果的な場合もあります。当面は基本的な感染対策は続きます。

さて、アンケートを見て園と保護者の間で、「自分の気持ちを調整する力」に課題があるという結果が出ています。そこで“自分の気持ちを調整する力”について少し考えてみたいと思います。

自分の気持ちを調整する力は、ものの本によると次のようにされています。

「・・・幼児と先生の信頼関係に支えられて自己を発揮する中で、互いの思いを主張し、折り合いをつける体験をし、きまりの必要性などに気づき、自分の気持ちを調整する力が育つようにすること。」

これは幼児が“いざこざ”から学ぶことが大きいということを意味していて、もちろんこども園の生活でもしばしばみられる場面です。たとえば、幼児と保育教諭の信頼関係ができた後の段階で、

幼児は少しずつ自分のやってみたいことを見つけて自己を発揮します。そういった場面で、ほかの幼児が自分も同じ遊びをしたい、その遊具がほしいとなつたときです。そこで衝突がおこることもあります。相手のことがわからず遊具を独り占めしたり、相手も力でその遊具を取ろうとしたりするかもしれません。

そこに保育教諭が入って、解決策を提示しながら折り合いをつける経験をさせていきます。互いに折り合いをつけて、できれば仲よく遊ぶために、二人が多少不満でも、もっと楽しくなるようにきまりの存在を意識させていきます。とはいっても、幼児の中には不満が残ることもあるでしょう。そういったなかで自分の気持ちの整理が必要になることも増えていきます。ルールや決まりに基づいた生活を学びながら自分の気持ちを調整する力を身につけていきます。この自分の気持ちを調整する力こそ、友だちと遊ぶ中で育まれ、将来的には小・中学校に進学した際に自分の学習をマネジメントする力になっていくのです。

本園のHPアドレスは<https://kodomoen-memanbetsu.com/> です。


◎HPでは、「本日の給食」を写真でお知らせしています。レシピについてのお問い合わせは栄養士までご連絡ください。

◎HPの園長ブログは不定期ですが、「本日のできごと」をお伝えしています



4月の主な行事予定



日	曜	行事予定	お知らせ・お願い
1	土	学年始休業(1号)~4/9	
3	月	未満児慣らし保育開始	
10	月	始業式・入園式	
11	火	運営会議 13:30 新年少慣らし保育開始	
12	水	給食担当者会議 13:30	前の月のメニュー, 子どもたちの嗜好について意見交換します
18	火	内科検診 管内こども園総会	着脱のしやすい服装でくださいね。 管内こども園の総会のため園長・主任が不在になります。
19	水	職員会議 13:30 お弁当の日 	未満児・以上児全員がお弁当持参の日です。 月に1回好きな食べ物をいっぱいいただけるかな。
20	木	避難訓練	こども園では毎月1回, 告知した地震または不審者対応の訓練があります。
25	火	研修日	先生方のお勉強の日です。
28	金	こどもの日集会 おたんじょう会	5月5日のこどもの日に先駆けてみんなで祝いをします。 以上児クラス4月生まれのお子さんのおたんじょう会です。 対象の保護者の皆さんには後日連絡があります。未満児は保育室でお祝いをします。保護者の参加はありません。
29	土	昭和の日	国民の祝日です。



年中組の皆さん 図書館へ行きました。



絵本の読み聞かせを真剣に聞いていました(だいち組)



短い時間でしたが, 今日振り返りをしました(ひかり組)

お楽しみ会 1歳と2歳児の生育の場面です



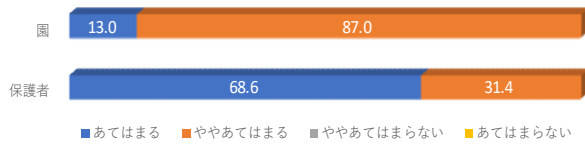
生き物や乗り物になって, 自由に身体を動かしました(にじ組)



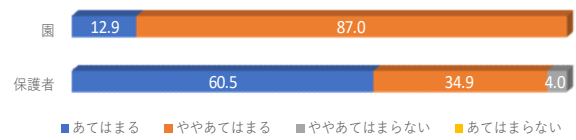
巧技台をバランスをとりながら移動しました(つぼみ組)

令和4年度 大空町認定こども園めまんべつ 園評価

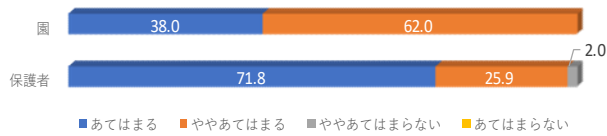
1. 教育及び保育が園の目標(考える子, 優しい子, 元気な子, おいしく食べる子)を目指した内容になっている。



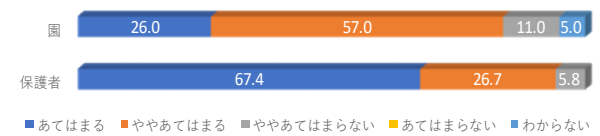
2. 教育及び保育が大空町教育の基本理念(つながる教育~交流や地域の人材活用, 地域に触れる体験)に沿った内容になっている。



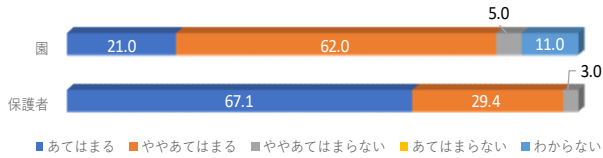
3. 園児の生命尊重及び危機管理を徹底し, 安全・快適な園運営を行っている。



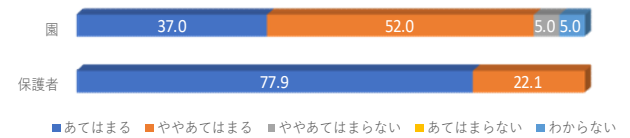
4. 豊かな自然の中で、地域資源(ひと・もの・こと)を十分に活かした指導に努めている。



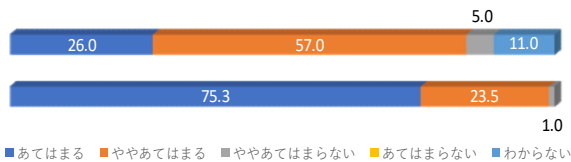
5. 環境と関わりながら「遊びこむ」ことができるような体験を重視した指導に努めている。



6. 基本的な生活習慣を身に付け、「豊かな心」と「健やかな体」を養う指導に努めている。



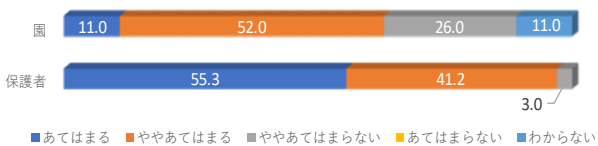
7. 一人一人の人格や個性を尊重し, 園児個々に寄り添った指導に努めている。



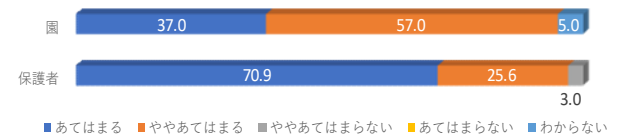
8. 小学校との接続を見通した指導に努めている。



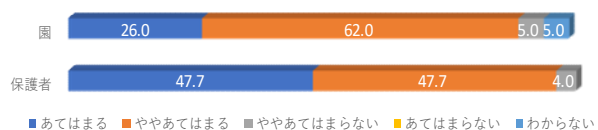
9. 友だちとお互いの気持ちや欲求が異なることに気づき, 自分の気持ちを調整する力が育まれている。



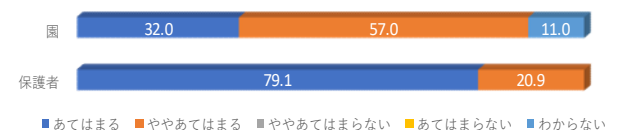
10. いろいろな友だちと伸び伸びと楽しんで遊んでいる。



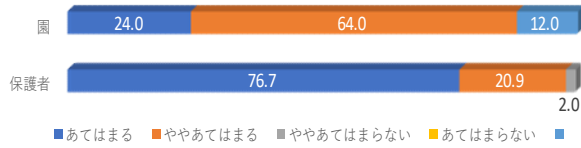
11. 自分の思いや気持ちを言葉や態度で伝えることができている。



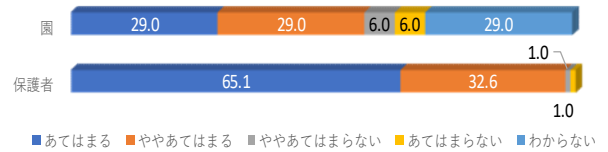
12. こども園の生活全体を通して, 楽しく過ごしている。



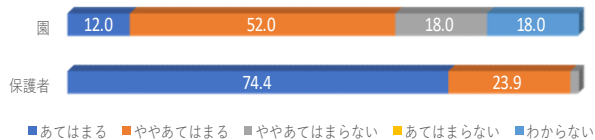
13. 保育に携わる者として適切な保育の指導（体罰や不適切な指導・言葉づかいなどの禁止）に努めている。



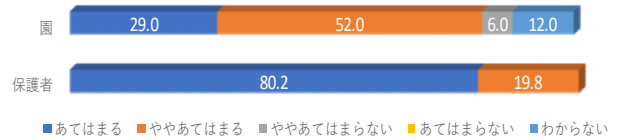
14. 特別に支援が必要な園児に寄り添った教育及び保育に努めている。



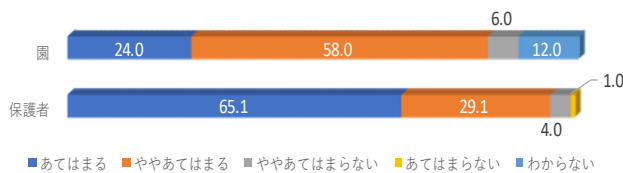
15. 安心安全な食材や調理で、園児は給食を楽しみにしている。



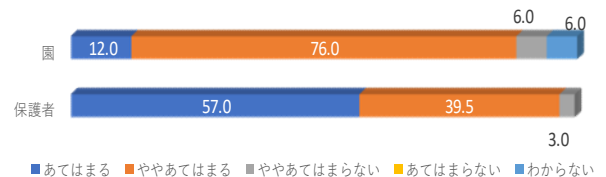
16. 遊びの環境（遊具や自然環境）を整備し、安全管理に努めている。



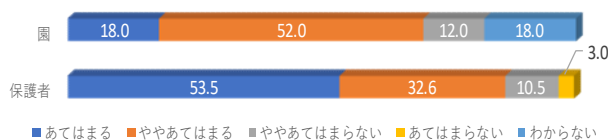
17. 園だよりやクラスだより、HPの発行など情報の伝達・公開に努めている。



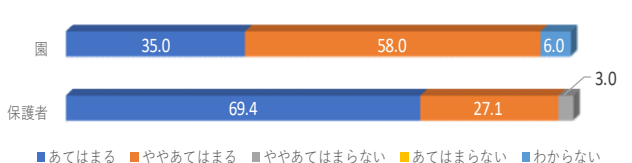
18. 職員が共通理解の下、教育及び保育に努めている。



19. 地域や保護者の実情や要望による子育て支援活動の適切な実施に努めている。



20. 家庭との連携協力の下で、日常の健康観察や感染症予防のための取組に努めている。



21. 事故等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、危機意識を高め、教育及び保育に努めている。



○評価が高かった項目（数字は評価項目番号）

- 6 基本的な生活習慣、徳育・体育を養う指導
- 12 こども園の生活を楽しく過ごす
- 13 保育者としての自覚とコンプライアンス遵守
- 16 遊びの環境整備と安全管理

○改善が期待できる項目（数字は評価項目番号、→以降はその改善策、手立て）

- 8 小学校との接続→教育方針の相互提供、指導者同士の情報交流、保護者への幼少連携の取組の説明
- 9 自己調整力の育成→自分の遊びに満足感を味わうことで友だちと一緒に楽しむことにつなげていく
- 11 伝える力の育成→集団での自分の居場所を確保してあげることによって自己を発揮することができる
- 18 職員の情報の共有→園の信頼を維持するために職員間の情報の共有を徹底する
- 19 適切な子育て支援活動→今後、コロナ感染症対策が緩和されることを前提に内容を工夫改善していく